



平成28年2月5日
海上保安庁

スリランカ沿岸警備庁への油防除技術支援について (第2回JICA 短期専門家派遣の結果概要)

海上保安庁は、スリランカ沿岸警備庁に対し、約4週間に渡り、(独)国際協力機構(JICA)が供与した油防除資機材の取扱方法等や海上に排出された油の防除技術に関する応用的な研修を実施しました。

1月29日(金)には、両国の要人を招待して、スリランカ沿岸警備庁による展示訓練が実施され、これまでの研修成果が発揮されました。

本支援により、スリランカ沿岸警備庁の油防除能力の強化が図られたほか、両海上保安機関間の防災及び環境保護分野における一層の協力強化が期待されます。

<支援概要>

1. スリランカ沿岸警備庁への油防除技術支援(第2回JICA短期専門家派遣)

期 間：平成28年1月10日から2月4日までの26日間

場 所：ミリッサ(スリランカ南部州：スリランカ沿岸警備庁前方本部)

派 遣 者：田中 壺治(たなか いちはる) 横浜機動防除基地 主任防除措置官
西岡 佑樹(にしおか ゆうき) 横浜機動防除基地 防除措置官ほか4名

活動内容：海上へ排出された油の防除技術に関する研修
油防除資機材の取扱方法に関する研修及び海上実習等

2. 展示訓練

日 時：平成28年1月29日(金) 午前9時30分～12時00分

場 所：ディコビタ港(コロンボ近郊)

参 加 者：サマンタ・ウィマラトゥンガ スリランカ沿岸警備庁長官ほか研修を受けたスリランカ沿岸警備庁職員52名

中野 宏幸(なかの ひろゆき) 総務部参事官ほか当庁職員5名

主な来賓：ルワン・ウィジェワルダナ スリランカ国防担当大臣

S・ヘッティアラッチ スリランカ国防次官補

ラビンドラ・ウィジェグナラトナ スリランカ海軍司令官

菅沼 健一(すがぬま けんいち)

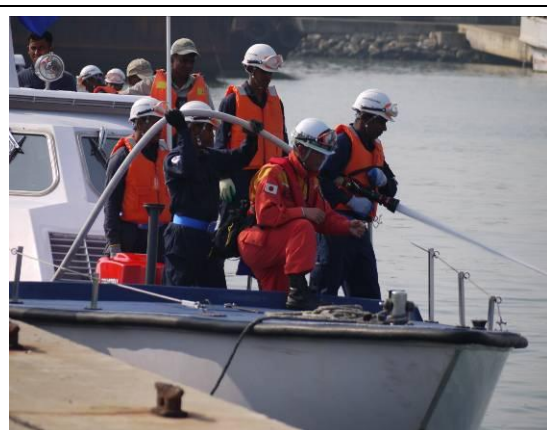
在スリランカ日本国大使館特命全権大使

天田 聖(あまだ きよし) JICAスリランカ事務所所長

訓練想定：岸壁に係留中の船舶から大量の燃料油が海上に流出したとのシナリオに基づき、日本から供与した油防除資機材を使用して、オイルフェンス展張による流出油拡散防止措置、油吸着材による回収、ガソリンポンプによる放水拡散、油処理剤散布装置による分散措置等の訓練を実施



二次汚染防止区画の設定



ガソリンポンプによる放水拡散実習



展示訓練（オイルフェンスの展張）



両国要人による展示訓練視察

<参考>

海上保安庁は、我が国の政府開発援助（ODA）の枠組みにより、JICA と協力して、スリランカ沿岸警備庁の油防除能力を強化することを目的とする技術支援を平成27年1月から3年間の計画で実施しています。

第1回目の支援では、平成27年1月25日から2月19日までの26日間、専門家3名を派遣し、油防除資機材の取扱方法や防除技術に関する基礎的な研修を実施しました。